

ウミガメ放流式

平成27年8月29日（土） 春野漁港にて

春野東小学校の4年生たちが、小学校のふ化場で産まれたアカウミガメを150匹放流しました。

クラスごとに集合して放流式開始です。



今朝産まれたばかりの子ガメもいるよ。



▼ウミガメ保護活動をしている
春野の自然を守る会の熊沢佳範さんより

「子ガメは脇のところを優しく持ってあげて下さい」
「子ガメが大きくなって高知海岸に帰ってくるのは
20年から30年後。その時みんなは立派な大人
になっていますね。ウミガメが帰ってこられるよう
にきれいな海岸を守って迎えてあげて下さい」



みんな上手に持っています。





砂浜にそっと子ガメを離し、いよいよ放流スタート！



一生けんめい海に向かう子ガメたちに「がんばれ〜！」とみんなで応援します。



今回のウミガメ学習を通して命の大切さや、ウミガメをとりまく環境についても考えるきっかけになった事と思います。春野東小学校4年生のみなさん、放流式お疲れ様でした。